

News Release

大丸松坂屋百貨店のインバウンドへの取り組み

「WeChat Payment」を新規決済サービスとして導入

～訪日中国人観光客のお客様のお買い物をさらに簡単・便利にする方法～
集客・マーケティングへも期待

9月30日（水）から 大丸6店舗：心斎橋・梅田・京都・神戸・東京・札幌
松坂屋2店舗：名古屋・上野 のインバウンド重点売場に導入予定

百貨店の好調要因の一つであるインバウンド需要は拡大を続けており、大丸松坂屋百貨店の3～8月累計の免税売上高は、前年の4.5倍にもものぼります。なかでも中国からのお客様の免税品のお買上額は大きく、免税売上全体の約3分の2を占めています。

そこで、大丸松坂屋百貨店では、訪日中国人観光客のお客様のお買い物をさらに簡単・便利にするために、中国最大のSNSサービス「WeChat（^{ウェイシン}微信）」が展開している決済サービス「WeChat Payment」を導入します。日本の百貨店で導入するのは初めてです。

このサービスにより、訪日中国人観光客のお客様は、中国国内でされているように、スマートフォンのバーコードを会計時に端末にかざすだけで簡単に支払い決済をすることができます。当社は、多様な決済手段を用意することによってお客様のニーズに対応するとともに、決済していただいたお客様と「WeChat」アカウントを通して交流することができることから、帰国されてからも店の情報を発信したりクーポンを配布したりすることが可能となります。今後、訪日観光客のお客様の固定客化（リピーター化）を目指し、お客様との関係性強化に取り組めます。



< 「WeChat Payment」について >

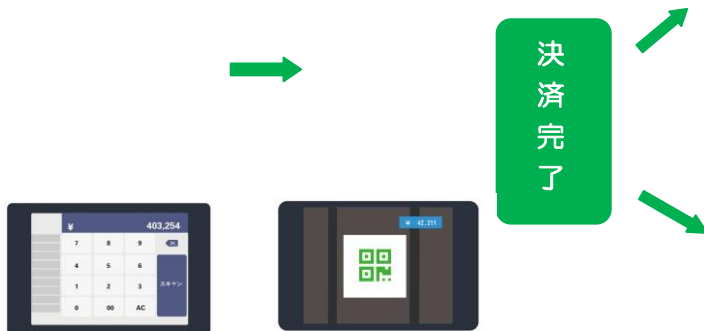
「WeChat Payment」は中国テンセント社が運営するチャットアプリ「WeChat（微信）」がユーザー向けに展開している決済サービスです。「WeChat（微信）」のアカウント数は約9億で、中国での生活に欠かせないコミュニケーションツールとなっています。「WeChat Payment」は、「WeChat（微信）」のユーザーが、自身の銀行口座をアカウントに登録するだけで簡単に利用できる新しい決済サービスで、アカウント数は2年間で4億を超えています。日本では、株式会社ネットスターズが、代理店となって運営し、決済資金は三井住友信託銀行株式会社の信託スキームを通じて支払われます。

<入金方法：タブレット端末を使用していきます>

① 店頭でタブレット端末の専用アプリに税込みのお買上げ金額を入力

② お客様のスマートフォンに表示されるQRコードをタブレット端末のカメラで読込

③ 決済完了したお客様のスマートフォンには、支払完了の表示とともに、大丸・松坂屋の公式アカウントフォローを促すメッセージが表示される



④ 決済完了後、売上代金はネットスターズが設定する信託口座（受託者は三井住友信託銀行）を通じて支払われる。

<WeChat Payment 導入のスケジュール>

2015年9月30日（水） 大丸・松坂屋の基幹8店舗のインバウンド重点売場に導入予定
大丸6店舗：心齋橋・梅田・京都・神戸・東京・札幌
松坂屋2店舗：名古屋・上野

今後順次基幹店舗のインバウンド重点売場に拡大予定

お問い合わせ先

大丸松坂屋百貨店 広報部 杉谷・五味 TEL03-6895-0816 FAX03-6674-7565

